

令和4年11月5日（土）に名古屋市楠図書館主催の「庄内川防災講演会～地域の河川防災について学ぼう～」に講師として参加しました。講演会では、庄内川下流に位置する楠地区の地域住民の皆様に河川防災への関心を高めていただくことを目的に、22年前に庄内川流域に甚大な被害をもたらした東海豪雨等の庄内川の歴史や治水対策、日常の防災対策について紹介しました。

日時：令和4年11月5日（土） 10時～  
 場所：名古屋市楠図書館 集会室  
 主催：名古屋市楠図書館  
 協力：中部地方整備局庄内川河川事務所  
 参加者：10名

## （講演内容）

- ・東海豪雨について
- ・東海豪雨後の治水対策
- ・近年の水災害
- ・今後の治水対策
- ・避難に役立つ情報
- ・用語集ほか

【主催】名古屋市楠図書館 【協力】国土交通省中部地方整備局庄内川河川事務所

### 庄内川防災講演会

～地域の河川防災について学ぼう～

令和4年 11月5日（土）  
 10時～11時15分

◆講師 村井 茂之 氏（国土交通省 庄内川河川事務所 地域防災調整官）  
 ◆会場 楠図書館 2階 集会室  
 ◆定員 一般 先着12名（参加費無料）  
 ◆申込 10月15日（土）から 楠図書館までまたは電話にて

【問い合わせ】名古屋市楠図書館  
 名古屋市北区橋下2丁目74番地（15時 楠図書館）  
 電話 052-903-8653 FAX 052-903-8652



講演会の様子



## 【参加者の感想】

- 流域治水の考え方が分かり、良かった。
- 治水は、下流から先にして上流へ。というのは、なるほどと納得しました。
- 堤防事業勉強になりました。